

文化のなかの野性

芸術人類学講義

中島智 著
定価（本体 3500円＋税） 四六判並製 406頁
ISBN978-4-911530-03-0 C0039 ¥3500E
現代思潮新社版（第四刷、2023年）の復刻です。

2000年の初版刊行以来、
四半世紀にわたって読みつがれてきた
ロングセラーを復刊！



【類書・関連書】

- C. レヴィ＝ストロース『悲しき熱帯』（中公クラシックス、2001年）
真木悠介『気流の鳴る音』（ちくま学芸文庫、2003年）
岡本太郎『沖縄文化論 忘れられた日本』（中公文庫、1996年）
G. バタイユ『エロティシズム』（ちくま学芸文庫、2004年）

シャーマニズムの世界の体験と芸術創造の秘密を思索する。

人間の「個」の精神世界の語り得ぬ深奥——人間の内的な「野性」の発見。

アフリカのセヌフォ族や中国雲南省ナシ族との共同生活、沖縄やスペインそして日本各地での十数年にわたるフィールドワークをとおして得た貴重な体験——文字化されない人間のエッセンス——を言語化することができた初めての書。シャーマニズム的世界とアートに共通して認められる「創造空間」に言及した研究書。「野性の論理」と「愛の論理」を、透徹した優しい眼差しで、美術にたずさわるすべての人々に、自分探しに悩む若者に贈る！

著者紹介

中島智（なかしまさとし）

1963年、倉敷生まれ。造形作家。

西アフリカ・コートジボアール北部のセヌフォ族を皮切りに、沖縄・先島諸島、中国雲南省ナシ族自治区、スペイン・アンダルシア地方など各地で現地調査を行いながら、並行してして展覧会を開催。本書はこの十年間の研究を概観したものである。アビジャン国立美術大学客員教授、メラネシア民俗芸術館学芸員、名古屋芸術大学大学院講師、多摩美術大学芸術人類学研究所特別研究員、慶應義塾大学兼任講師、東京藝術大学非常勤講師などを経て、現在武蔵野美術大学にて芸術人類学講師。
X（旧 twitter）アカウント @nakashima001

アトリエ花粉館 電話0848-44-2436
広島県尾道市向東町37-2

JRC経由ですべての取次への出荷が可能です。
返品は長期にお受けいたします（返品条件付注文扱い）。[了解者 JRC 宮尾]

ご注文は JRC へ FAX 03-3294-2177

注文書	注文冊数	書店名	中島智 著	ご担当者名	
		冊	文化のなかの野性 芸術人類学講義		定価 (本体3500円＋税)
			アトリエ花粉館		
			ISBN978-4-911530-03-0 C0039 ￥3500E		